

■別館(旧岡方倶楽部) 内部仕上表

棟	階	室名称	排煙 告示	天井高さ	床レバ	床				壁			天井			備考	
		旧室名		現況 改修後	現況 改修後	下地	既存 撤去概要 改修後 仕上材料名称	巾木仕上	下地	既存 撤去概要 改修後 仕上材料名称	内装制限	下地	既存 撤去概要 改修後 仕上材料名称	内装制限			
															新室名		
別館 旧岡方 倶楽部	3階	集会所		直天井	F L +20	RC金コテ押え	既存フローリング：取り外し保存	木巾木	R C	RC塗装部：ケレンの上EP再塗装 モルタル復旧部：EP再塗装 腰部：木仕上取外し復旧	難燃	R C	直天井：天井クロス撤去（アスベストみなし含有） R C梁部：ケレン+EP再塗装 部分天井：E P塗装	難燃	遊覧はしご既存利用		
		講堂	自然 排煙	3400	F L +15		下地補修の上、上記フローリング研磨美装の上再設置 UC								展示ケース（備品）、ロールブラインド ビクチャーレール		
		便所			F L ±0	RC金コテ押え	既存モルタル床仕上：欠損部補修の上 複層ビニル床シート（C） t 2.0	ビニル巾木	R C	既存木製フース、R C立ち上がり、タイル張り撤去 RC塗装部：ケレンの上E P塗装 モルタル復旧部：EP塗装 腰部：モルタル補修の上E P塗装	－	R C	LGS	化粧石膏ボード t 9.5	－	手摺、洗面カウンター、化粧鏡、トイレフース ライニング	
		女子トイレ	②	2600	F L ±0											RC金コテ押え	モルタル補修の上塗床（A）
		ホール（3）	②	直天井	F L ±0 F L ±0												
	2階	事務室3		自然 排煙	直天井	F L +80	RC金コテ押え	既存フローリング：取り外し保存、下地撤去	木巾木	R C L-3※	RC塗装部：ケレンの上EP再塗装 モルタル復旧部：EP再塗装 腰部：木仕上取外し復旧	難燃	R C	直天井：ケレン+E P再塗装	難燃		
		展示室（1）			F L +15	下地補修の上、上記フローリング研磨美装の上再設置 UC		展示ケース（備品）、カーテン（備品）									
		事務室4		自然 排煙	直天井	F L +80	RC金コテ押え	既存フローリング：取り外し保存、下地撤去 塩ビシートt2.0：撤去（アスベストみなし含有材）	木巾木	R C L-3※	RC塗装部：ケレンの上EP再塗装 モルタル復旧部：EP再塗装 腰部：木仕上取外し復旧	難燃	R C	直天井：ケレン+E P再塗装	難燃		
		展示室（2）			F L +15	下地補修の上、上記フローリング研磨美装の上再設置 UC		展示ケース（備品）、カーテン（備品）									
		事務室2		自然 排煙	直天井	F L +75	RC金コテ押え	既存フローリング：取り外し保存、下地撤去	木巾木	R C L-3※	RC塗装部：ケレンの上EP再塗装 モルタル復旧部：EP再塗装 腰部：木仕上取外し復旧	難燃	R C	直天井：ケレン+E P再塗装	難燃	書棚（備品）、パーティション備品）、カーテン（備品） マイクロフィルム（引っ越し備品）	
		作業室			F L +15	下地補修の上、上記フローリング研磨美装の上再設置 UC											
		事務室1		②	直天井	F L +65	RC金コテ押え	既存フローリング：取り外し保存、下地撤去 塩ビシートt2.0：撤去（アスベストみなし含有材）	モルタル巾木	R C	RC塗装部：ケレンの上E P再塗装 モルタル復旧部：EP再塗装 腰部：モルタル補修の上E P再塗装	－	R C	直天井：ケレン+E P再塗装	－		
		書庫(3)			F L +15	下地補修の上、上記フローリング研磨美装の上再設置 UC		什器類（引っ越し備品）									
		便所		②	2600	RC金コテ押え	既存モルタル床仕上：欠損部補修の上 複層ビニル床シート（C） t 2.0 手洗いスペース：塗床（A）	ビニル巾木	R C	既存木製フース、R C立ち上がり、タイル張り撤去 RC塗装部：ケレンの上E P塗装 モルタル復旧部：EP塗装 腰部：モルタル補修の上E P塗装	－	LGC	既存化粧石膏ボードLGS共撤去（アスベスト含有無し） 化粧石膏ボード t 9.5	－	化粧鏡、ベビーチェア、チャイルドシート、フック 手摺、洗面カウンター、床見切り		
		バリアフリートイレ					F L ±0 F L ±0										
		ホール（2）	②	直天井 (部分天井)	F L ±0 F L ±0	RC金コテ押え	モルタル補修の上塗床（A）	モルタル巾木	R C	RC塗装部：ケレンの上E P再塗装 モルタル復旧部：EP再塗装 腰部：モルタル補修の上E P再塗装	準不燃	R C	直天井：ケレン+E P再塗装 部分天井：E P塗装	準不燃			
		1階		案内所		直天井	F L +150	RC金コテ押え	木下地及び既存フローリング撤去	ビニル巾木	R C L-3※	RC塗装部：ケレンの上EP再塗装 モルタル復旧部：EP再塗装	不燃	R C LGS	直天井 ロックウール化粧吸音板 t 9、下がり天井：EP塗装	不燃	既存木製吊戸棚W3000×D1000×H800撤去 ブラインドボックス、事務家具（備品）、カーテン（備品）
				別館事務室	④	2600	F L +50										
	エントランスポーチ			－	直天井	F L -155	RC金コテ押え	モザイクタイル：洗浄保存	モルタル巾木	R C	漆喰部：EP再塗装	－	R C	漆喰部：EP再塗装	－		
	倉庫・作業場				直天井	F L +15	RC金コテ押え	既存ベニア板撤去	木巾木	R C	RC塗装部：ケレンの上EP再塗装 モルタル復旧部：EP再塗装 腰部：モルタル補修の上E P再塗装	－	R C	直天井	－	ブラインドボックス、書棚（備品）、カーテン（備品）	
	書庫（1）			②	2600	F L ±0		下地左官補修の上 複層ビニル床シート（A） t 2.0									
	軽作業場				直天井	F L +15	RC金コテ押え	既存フローリングt15、塩ビシートt2.0 →撤去（アスベストみなし含有材）	木巾木	R C	RC塗装部：ケレンの上EP再塗装 モルタル復旧部：EP再塗装 腰部：木仕上取外し復旧	－	R C	直天井	－	ブラインドボックス、暗幕カーテン、書棚（備品）	
	書庫（2）			自然 排煙	2600	F L ±0		下地左官補修の上 複層ビニル床シート（A） t 2.0									
	金庫室				直天井	F L +150	RC金コテ押え	木下地 + 下地合板t12の上 塩ビシートt2.0 →撤去（アスベストみなし含有材）	ビニル巾木	R C	RC塗装部：ケレンの上EP再塗装 モルタル復旧部：EP再塗装 腰部：モルタル補修の上E P再塗装	－	R C	直天井	－	木製台640×860 撤去	
	物品庫			②	2600	F L ±0		下地左官補修の上 複層ビニル床シート（A） t 2.0									ブラインドボックス、ミニシンク、備品棚（備品）
	流し				直天井	F L -300	RC金コテ押え	モルタル補修の上塗床（A）	モルタル巾木	R C	RC塗装部：ケレンの上E P再塗装 腰部：モルタル補修の上E P再塗装	－	R C	直天井：ケレン+E P再塗装	－	洗い場：残置閉塞	
ゴミ庫	②																
便所				直天井		RC金コテ押え	既存モルタル床仕上：欠損部補修の上 複層ビニル床シート（C） t 2.0	ビニル巾木	R C	既存木製フース、R C立ち上がり、タイル張り撤去 RC塗装部：ケレンの上E P塗装 モルタル復旧部：EP塗装 腰部：モルタル補修の上E P塗装	－	R C	直天井	－	手摺、洗面カウンター、化粧鏡、トイレフース ライニング、汚垂れタイルt6、フック		
男子トイレ	②			2600	F L ±0												
ホール（1）	②			直天井 (部分天井)	F L ±0	RC金コテ押え	モルタル補修の上塗床（A）	モルタル巾木	R C	RC塗装部：ケレンの上E P再塗装 腰部：モルタル補修の上E P再塗装	準不燃	R C	直天井：ケレン+E P再塗装 部分天井：EP塗装	準不燃	ビクチャーレール		
共通	屋内連絡階段（1）(2) その他共用部		－	直天井	F L ±0	RC金コテ押え	モルタル補修の上塗床（A）	モルタル巾木	R C	RC塗装部：ケレンの上E P再塗装 モルタル復旧部：EP再塗装 腰部：モルタル補修の上E P再塗装	準不燃	R C	直天井：ケレン+E P再塗装	準不燃	既存手摺撤去(ブラケット共) 木製手摺再設置(ブラケット共)、段鼻ゴム付ノンスリップ設置 落下防止手摺設置（強化ガラスt10 H:1200）		

■別館(旧岡方倶楽部) 外部仕上

棟	分類	部位・材料	仕上材料名称	備考
別館 旧岡方 倶楽部	屋根	陸屋根	塩ビシート防水改修（カバー工法）	
		階段室棟屋	ウレタン塗膜防水	
	外壁	東面：基礎部【下部立上り】乱型石張り面（北木石）	高圧洗浄	外観目視調査結果図（A138-141図）を参考に、全面調査を行った上で補修を行う。
		東面：上部外壁 乱型人造石仕上げ面（1階外壁）	高圧洗浄の上アンカーピンニング工法 シラン系浸透性吸水防水材の上2液水系フッ素樹脂クリヤー塗装	
		東面：上部外壁 人造石仕上げ面（2～3階外壁）	高圧洗浄の上アンカーピンニング工法 シラン系浸透性吸水防水材の上2液水系フッ素樹脂クリヤー塗装	
		東面：玄関ポーチ 基礎部【下部立上り】石張り面	高圧洗浄	
		東面：玄関ポーチ 上部外壁 人造石仕上げ面	高圧洗浄の上アンカーピンニング工法 シラン系浸透性吸水防水材の上2液水系フッ素樹脂クリヤー塗装	
		東面：玄関ポーチ 内部基礎部【下部立上り】石張り面	高圧洗浄	
		東面：玄関ポーチ 内部壁部 漆喰仕上げ面	EP再塗装	
		西・南・北面：基礎部【下部立上り】モルタル面	高圧洗浄の上アンカーピンニング工法 カチオン系ポリマーセメント系下地調整材C-2の上 外装薄塗材E 着色骨材砂壁状・シリコン	外観目視調査結果図（A138-141図）を参考に、全面調査を行った上で補修を行う。
西・南・北面：上部外壁 モルタル面		高圧洗浄の上アンカーピンニング工法 カチオン系ポリマーセメント系下地調整材C-2の上 外装薄塗材E 着色骨材砂壁状・シリコン		
その他	竪樋	既存撤去の上SGP管新設 DP塗装		
	屋外鉄骨階段	手摺改修 現状手摺子の間に手摺子φ100で追加。鉄筋D10溶接の上DP再塗装	手摺子間隔が110ミリ以上あるため改修	

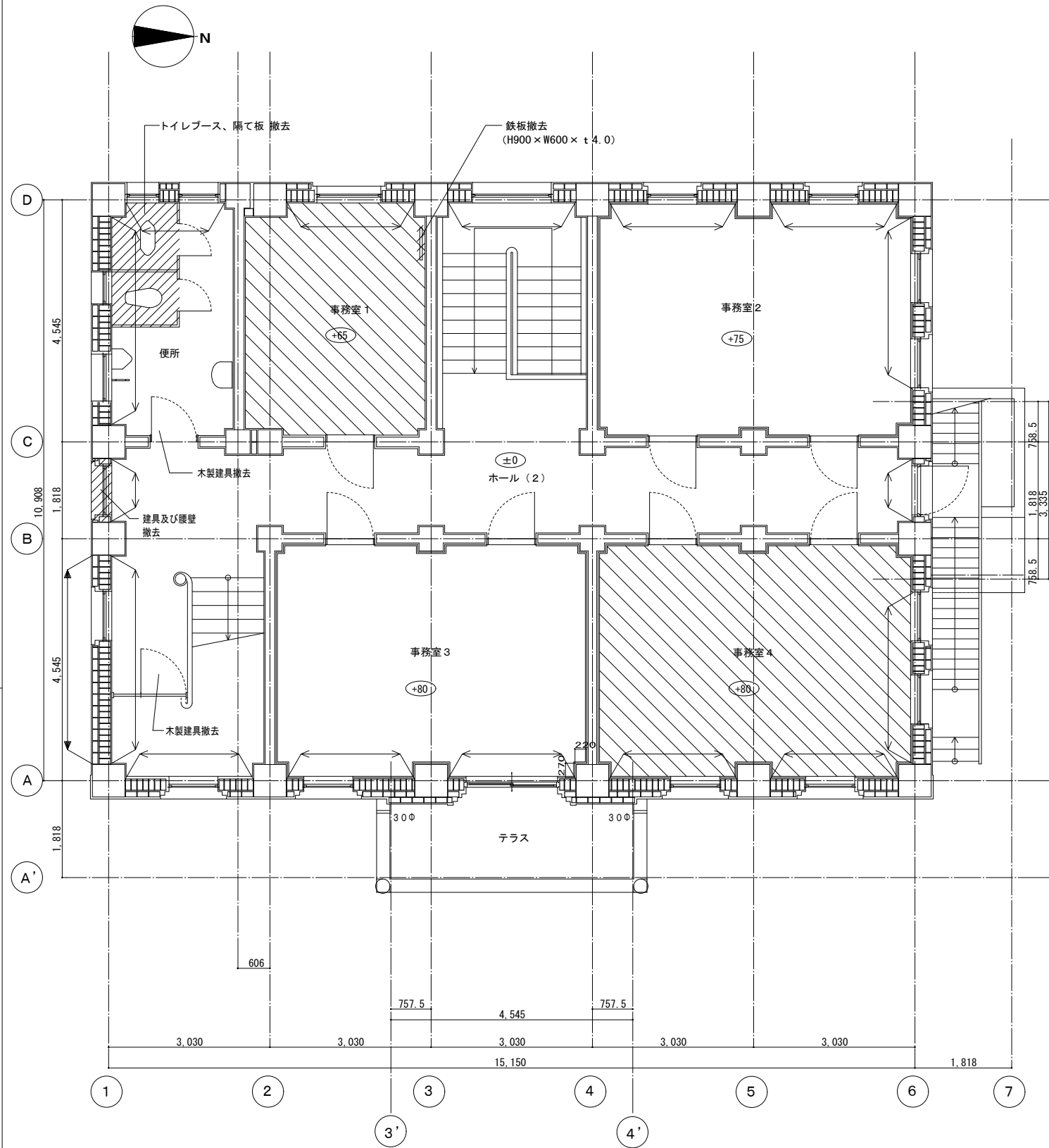
※仕上材は全てF☆☆☆☆または規制対象外材料かつノンアスベスト製品とする。
※防煙区画を形成する壁の仕上は「不燃」とする。

■ 排煙告示適用凡例	
略記号	名称
①	H12年告示第1436号四-二-(1)
②	H12年告示第1436号四-二-(2)
③	H12年告示第1436号四-二-(3)
④	H12年告示第1436号四-二-(4)
自然排煙	自然排煙範疇

■仕上略記号リスト

部位	略記号	名称	部位	略記号	名称	不燃認定番号	部位	略記号	名称	不燃認定番号	名称 / 不燃番号	部位	略記号	名称			
下地	RC	コンクリート	床	V(S)(A)	複層ビニル床シート(一般)	巾木	VB	ビニル巾木	壁・天井	GB-NC	不燃積層石膏ボード	塗装	SOP	合成樹脂調合ペイント塗り			
	M	モルタル		V(S)(B)	複層ビニル床シート(耐動荷重性)		W	木巾木巾CL		FK	化粧石膏シウム板		NM-8578	不燃下地材t6.0の土上1層リ付け / NM-1325	CL	クイヤーラック塗り	
	CB	コンクリートブロック積み		V(S)(C)	複層ビニル床シート(トイレ・水回り)		MB	モルタル巾木(金ゴテ)		化粧FK	化粧化粧石膏シウム板			調湿内装材t8.0 / NM-4933	NAD	アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り	
	ALC	軽量気泡コンクリートパネル		VT(A)	ビニル床タイル(一般)		GB-R	石膏ボード t9.5 / t12.5		OM-9828 / NM-0949	NF		木毛セメント板	EP塗装	FM-8585	DP	耐候性塗料
	ECP	押出成形セメント板		VT(B)	ビニル床タイル□A(フロア用)		GB-S	シーリング石膏ボード			NF		木毛セメント板			EP-P	つや有合成樹脂エマルションペイント塗り
	S	床骨		TCP(A)	タイルカーペット(一般)		GB-F	強化石こうボード t12.5 / t21		NM-8615	GB-P		吸音用凹凸あき石ボード			EP-F	合成樹脂エマルションペイント塗り
	LGS	軽量鉄骨		TCP(B)	タイルカーペット(帯電防止)		GB-H	硬質石膏ボード t9.5		NM-9645	DR		ロックウール化粧吸音板 t9.0	NM-8599		UC	ウレタン樹脂ワニス塗り
	W	木(木製)		塗床(A)	厚膜型弾性ウレタン樹脂系塗床材		GB-L	石膏ラスボード			GW		グラスウール吸音ボード2号 32K	NM-8606		OS	オイルステイン塗り
				防塵塗床	薄膜型エポキシ樹脂系塗床材		GB-D	化粧石膏ボード t9.5		NM-1864	PF板		押出ポリスチレンフォーム保温材			WP	木材保護塗料塗り

神戸市建築住宅局 建築課		図面番号	A / 101
令和5年度			
(仮称)神戸市歴史公文書館新築他工事			
図面名称	縮尺	施設番号	
別館仕上表	A1 :-	A-0508-00	
	A3 :-		
		5 cm A1 図版	

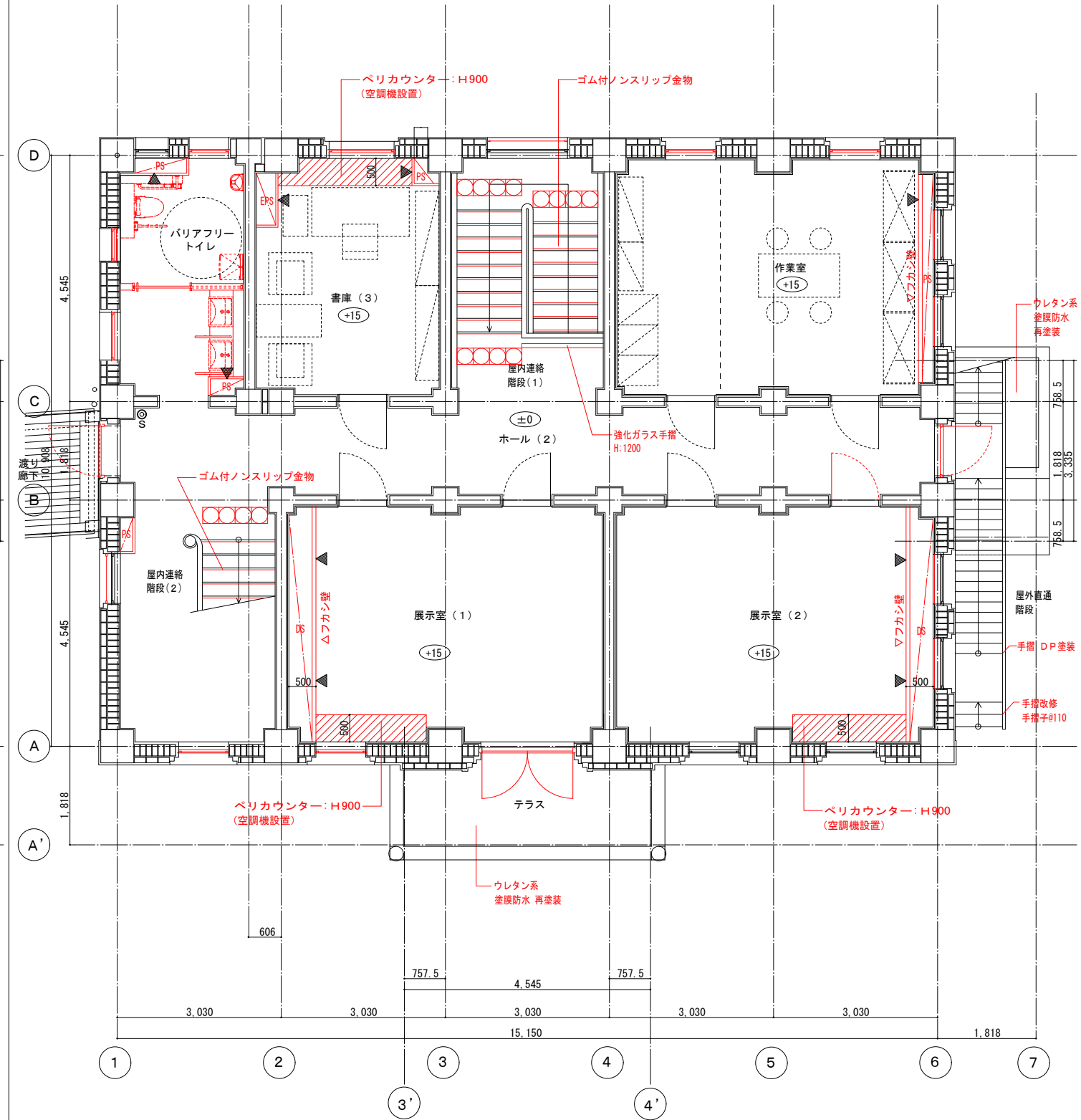


- 撤去部分

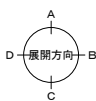
旧事務室1・4の床塩ビシートは、アスベストみなし含有材として適切に処分すること。
- 外壁部 内壁側

レンガ積既存のまま モルタルt 20撤去の上、炭素繊維補強工法
- 外壁部 外壁側

既存モルタルt 20撤去の上、ステンレスピン補強工法

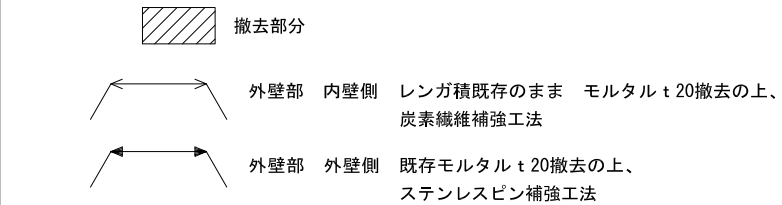
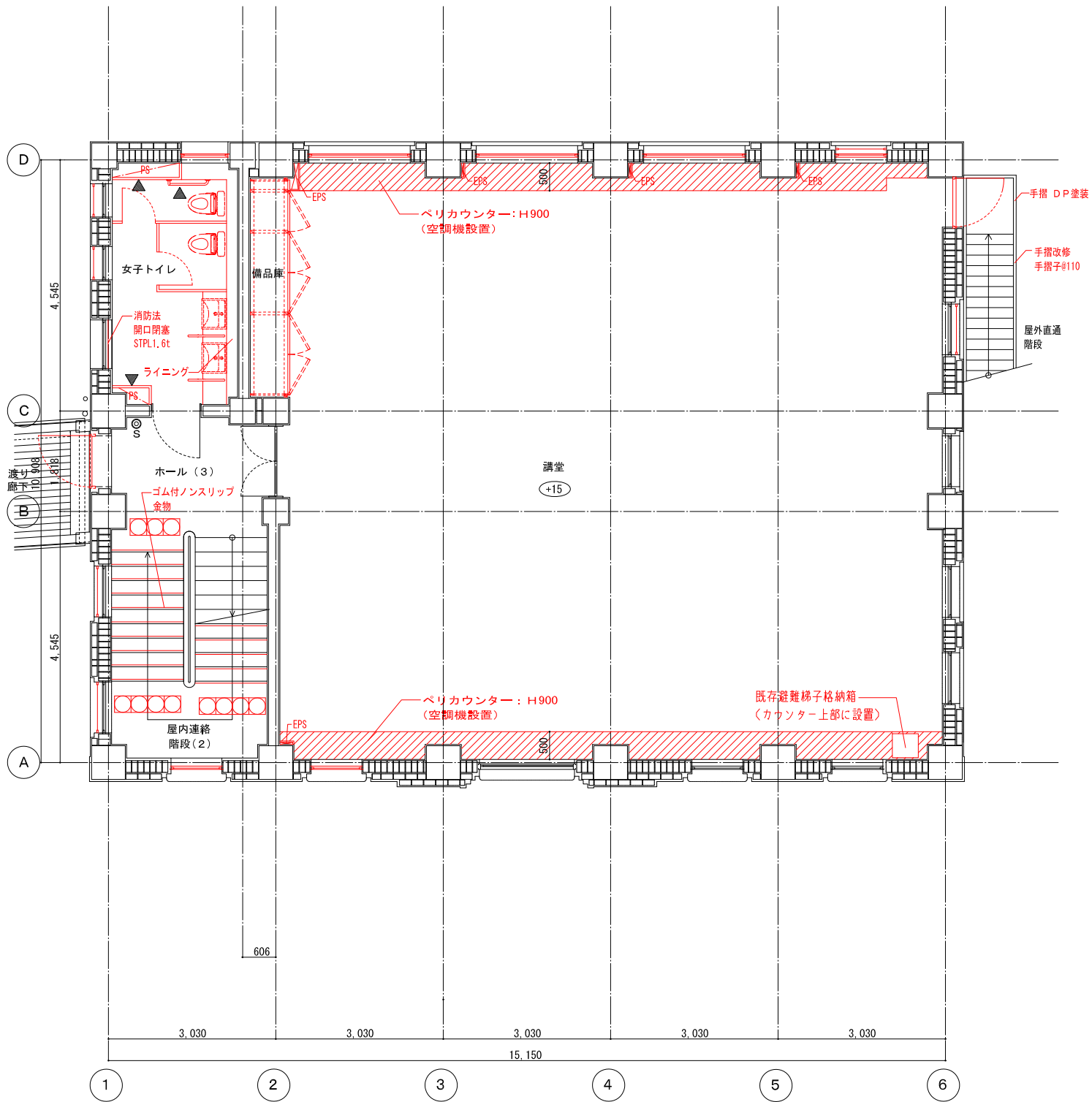
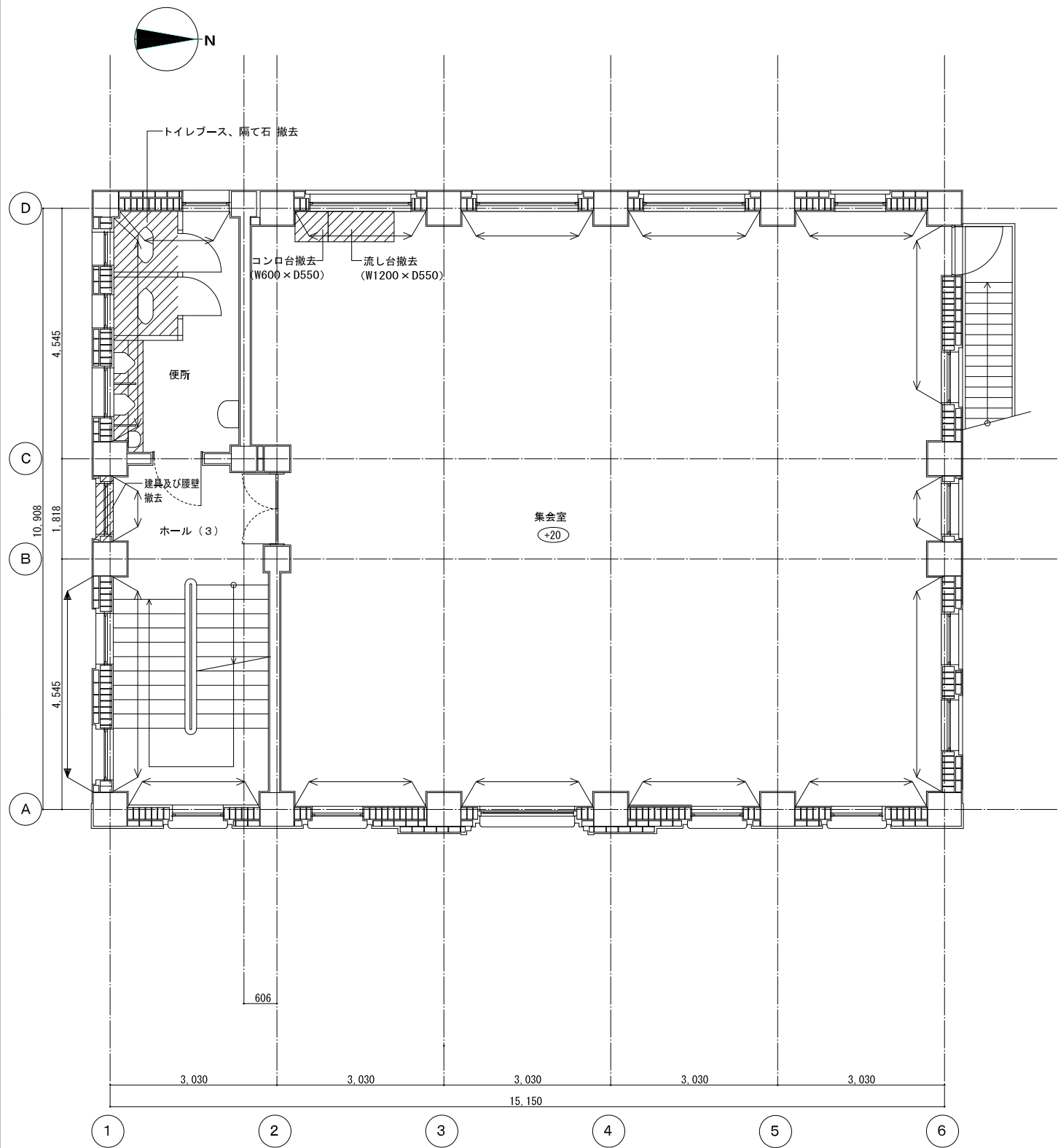


凡 例	仕 様
▼	壁点検口 450×450 0-105
◎ S 置型	消火器本体は別途 0-126



神戸市建築住宅局 建築課	図面番号	A / 103
令和5年度 (仮称)神戸市歴史公文書館新築他工事	図 面 名 称	縮 尺
	2階平面図(撤去図・改修図)	A1 : S=1/50 A3 : S=1/100
	施 設 番 号	A-0508-00

5 cm A 1 図版

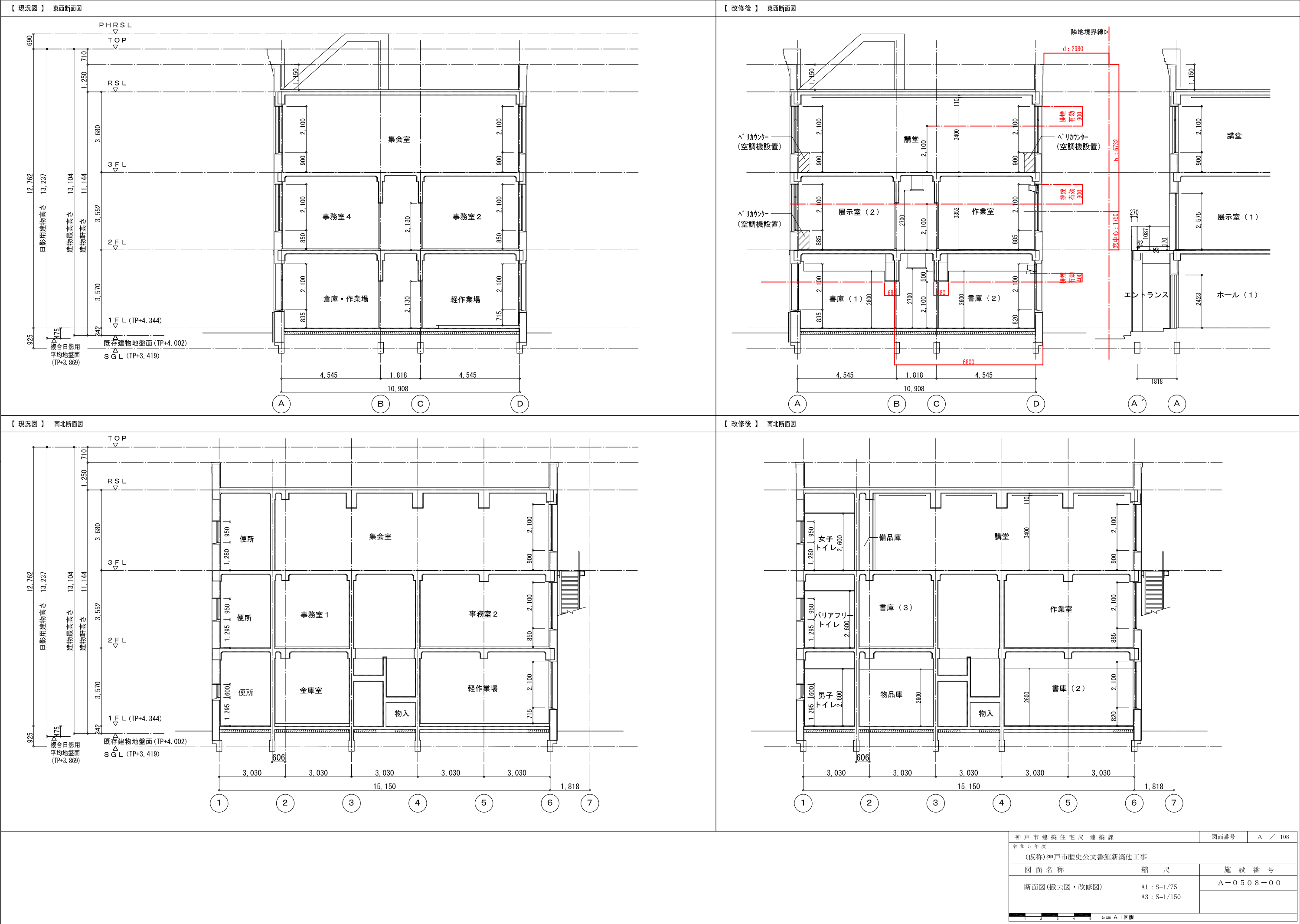


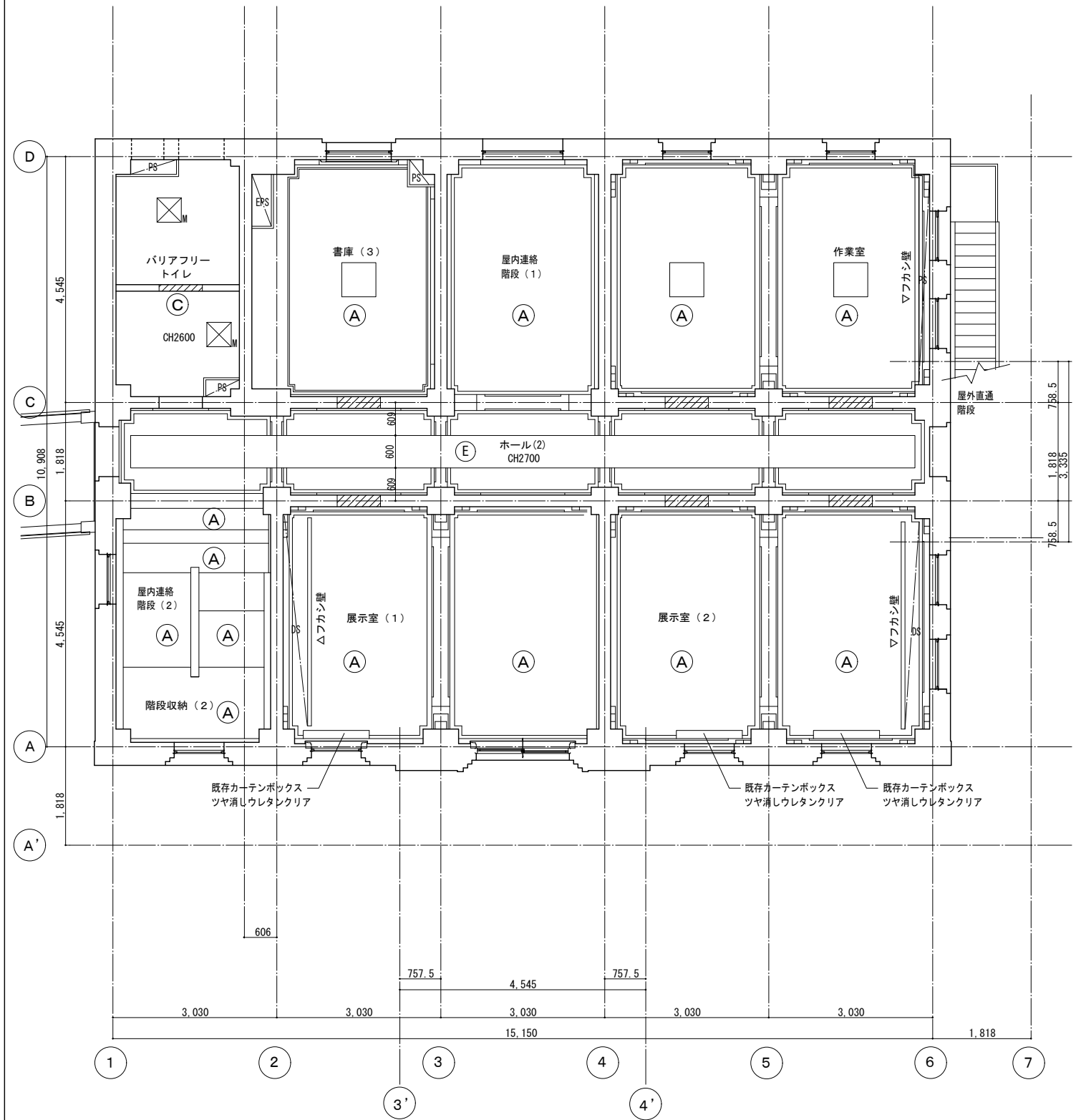
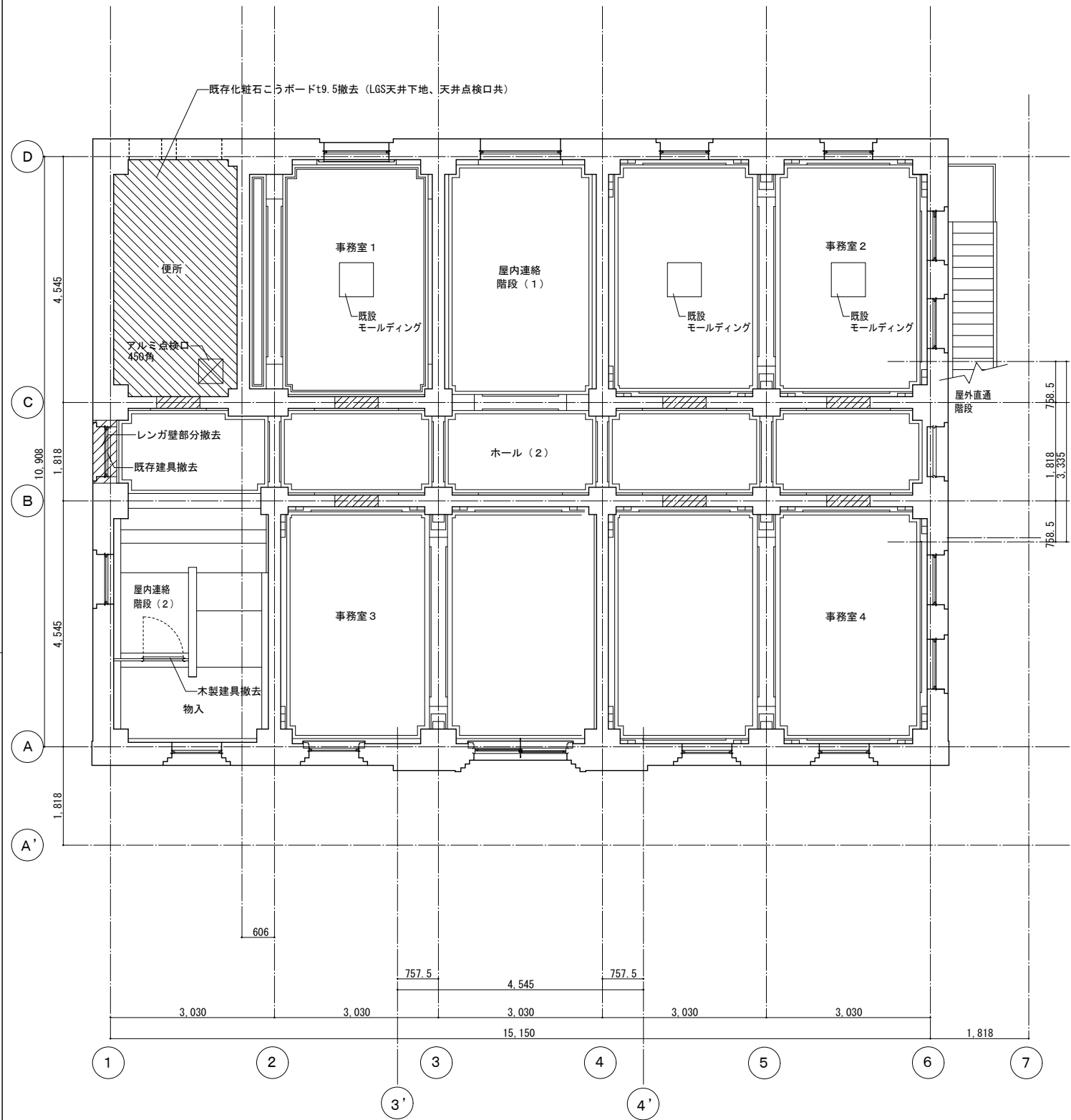
凡 例	仕 様
▼	壁点検口 450 × 450 ⑩-105
◎ 直型	消火器本体は別途 ⑩-126



神戸市建築住宅局 建築課	図面番号	A / 104
令和5年度 (仮称)神戸市歴史公文書館新築他工事	図 面 名 称	縮 尺
3階平面図(撤去図・改修図)	A1 : S=1/50 A3 : S=1/100	施 設 番 号
		A-0508-00

5cm A1図版

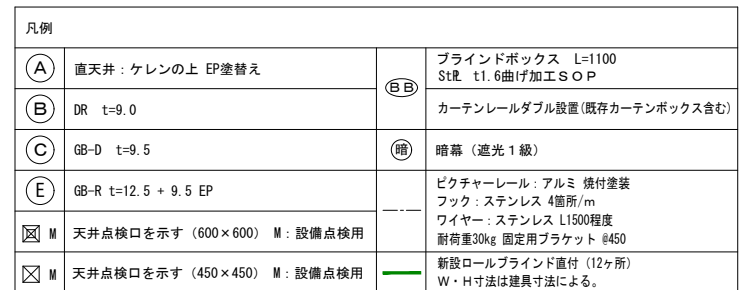
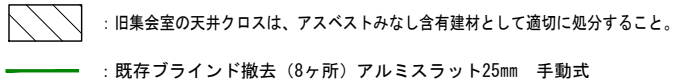


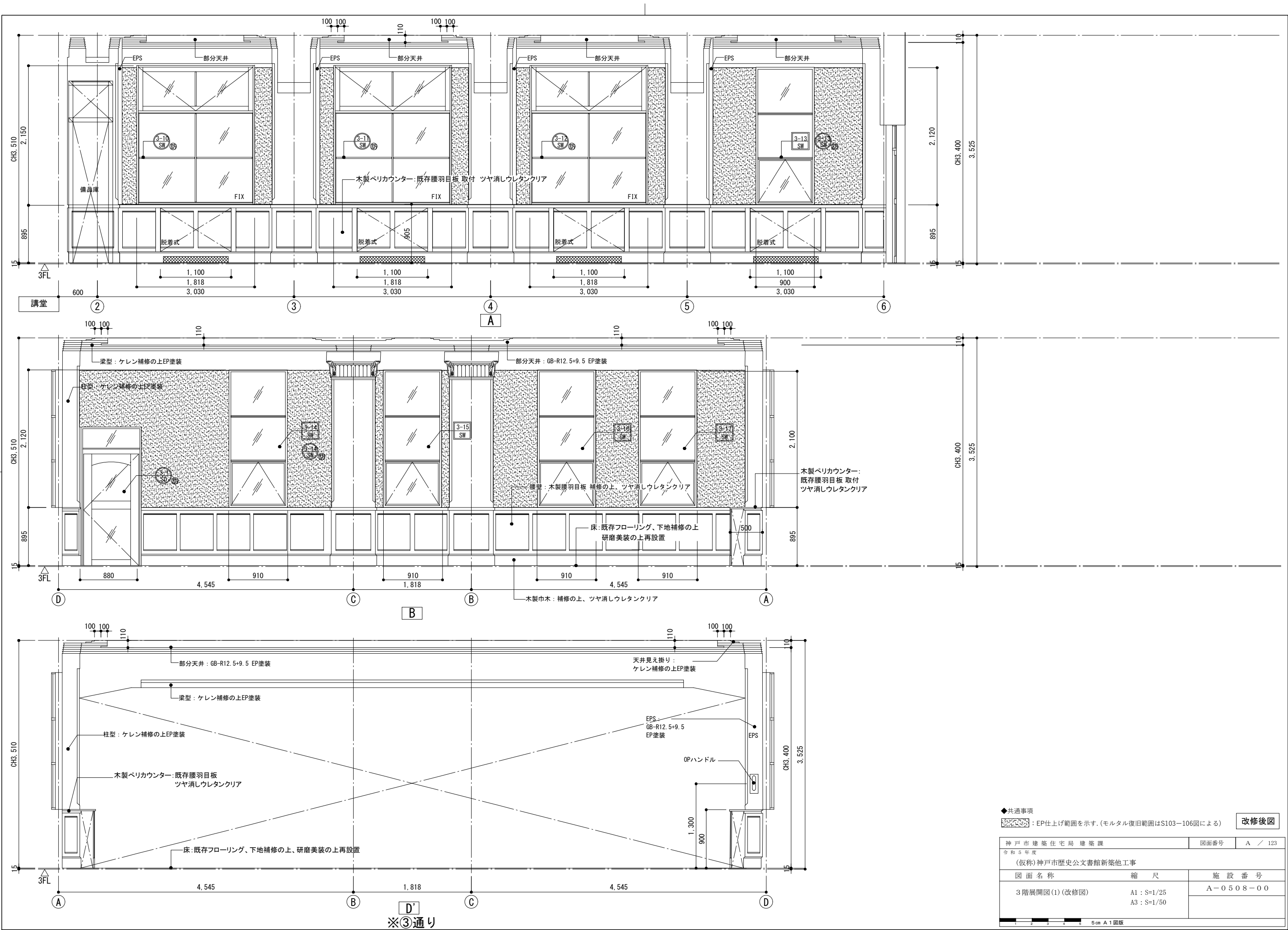


凡例			
(A)	直天井：ケレンの上 EP塗替え	(B)	ブラインドボックス L=1100 St 1.6曲げ加工 SOP
(B)	DR t=9.0	(B)	カーテンレールダブル設置(既存カーテンボックス含む)
(C)	GB-D t=9.5	(暗)	暗幕 (遮光1級)
(E)	GB-R t=12.5 + 9.5 EP		
☒ M	天井点検口を示す (600×600) M：設備点検用		
☒ M	天井点検口を示す (450×450) M：設備点検用		

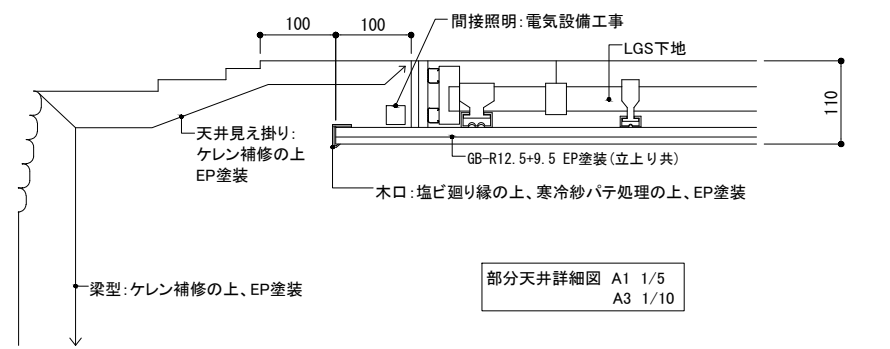
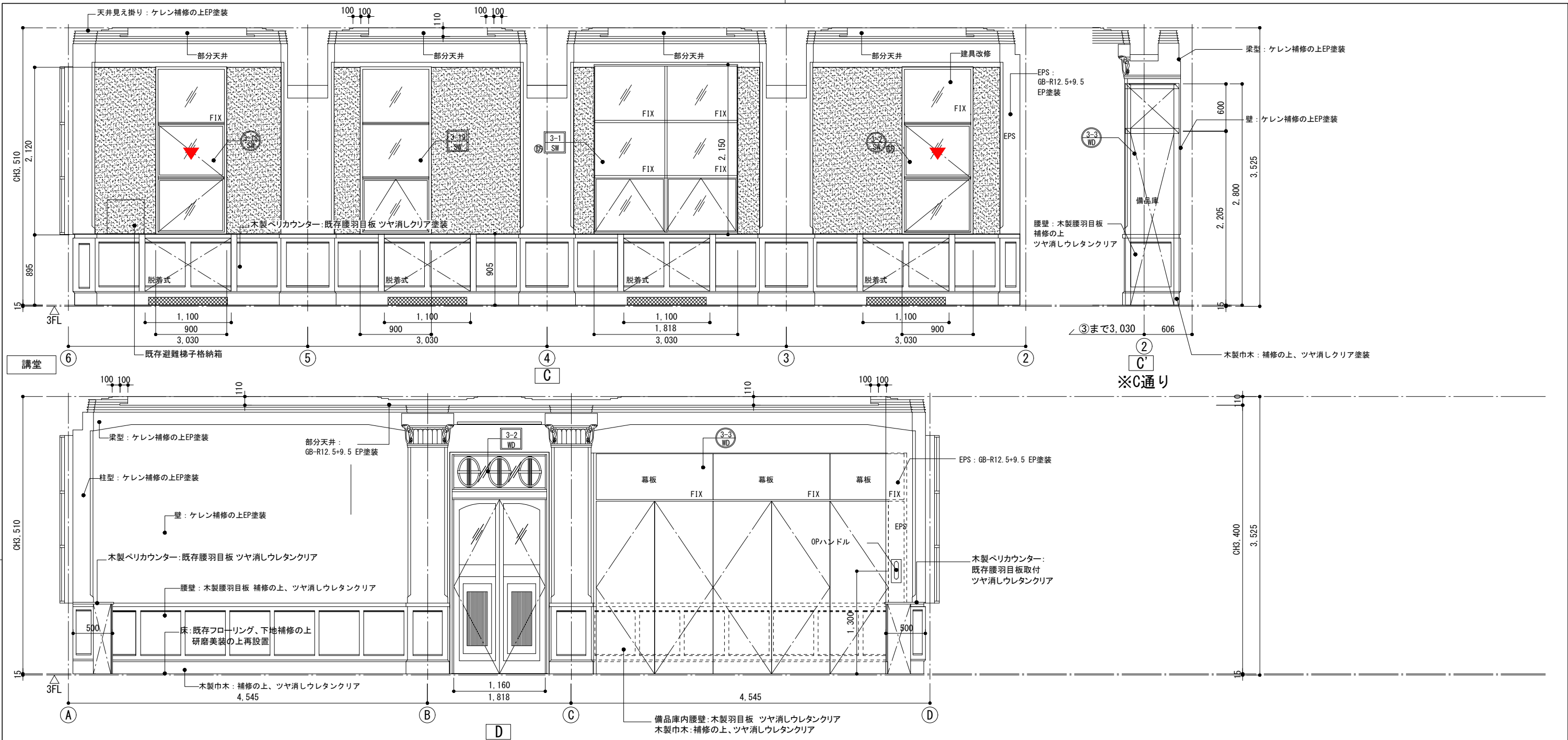
神戸市建築住宅局 建築課	図面番号	A / 110
令和5年度 (仮称)神戸市歴史公文書館新築他工事		
図面名称	縮尺	施設番号
2階天井伏図(撤去図・改修図)	A1：S=1/50 A3：S=1/100	A-0508-00

5 cm A 1図版





◆共通事項		改修後図
[Pattern] : EP仕上げ範囲を示す。(モルタル復旧範囲はS103-106図による)		
神戸市建築住宅局 建築課	図面番号	A / 123
令和5年度 (仮称)神戸市歴史公文書館新築他工事		
図面名称	縮尺	施設番号
3階展開図(1)(改修図)	A1 : S=1/25 A3 : S=1/50	A-0508-00
5 cm A1 図版		



◆共通事項

EP仕上げ範囲を示す。(モルタル復旧範囲はS103-106図による)

改修後図

神戸市建築住宅局 建築課	図面番号	A / 125
令和5年度 (仮称)神戸市歴史公文書館新築他工事		
図面名称	縮尺	施設番号
3階展開図(2)(改修図)	A1 : S=1/25 A3 : S=1/50	A-0508-00

5cm A1図版